

第2回CS会議(6月17日)

会長あいさつ(中條)

先日、合唱(みんなで歌おう会)を実施した。いろいろな行事も順調に進んでいる。50 周年の活動も、進行を確認しながら今後の方法を考えていけたらいいと思う。よろしくお願いいたします。

校長から

- ・本日、午前中に学校公開。コロナ禍が明けて初の学校公開。参観に来られた保護者の方が794人。1人の児童に対して2人ではなく3人来られているご家庭も多かった。たくさんの保護者の方に来ていただき、子ども達も嬉しかった様子。とても頑張っている姿が見られた。今後、公開できるものはどんどん公開をしていく。子ども達の活躍を保護者の方々や地域の皆様に知っていただければ嬉しい。
- ・日光移動教室が 7/3(月)~5(水)に。心配しているのは暑さ。十分に注意をして実施。群馬の全国旅行支援が 9/30 まで延長。本校の子ども達もその対象。
- ・学校要覧を作成中。学校要覧にある「かしこく」、「つよく」、「やさしい子」、「CS」の取り組みについて、開校 50 周年にふさわしい教育活動を進めていきたい。
- ・学校評価計画表が出来上がった。CS 委員の方々には、学校評価の計画についてご意見をいただくことになる。評価の状況については、今後の CS 会議で。

教務から

- ・運動会を5月に実施したので、本日の学校公開(セーフティー教室)が6月実施になった。
- ・先日の体力テストでは、たくさんの保護者や地域の方にサポートしていただいた。
- ・社会科見学や校外学習など、コロナ禍が明けて、いろいろな行事が戻りつつある。
- ・周年行事の航空写真、5月中に撮影予定だったが雨で延期。延期した日も撮影できず再延期。(6/23(金)に撮影)
- ・全員が集まる全校朝会を校庭や体育館でやれるようになった。みんなで集まってできる行事が戻ってきている。これ から益々、子ども達と地域や保護者が一緒に何かやっていく1年にしていきたい。

生活指導から

- ・本日の学校公開でセーフティー教室を実施。1、2年生は不審者対応。3、4年生は CS 委員の瓦井さんを講師に招いて万引き防止。5年生は SNS の使い方。6年生は薬剤師さんに来ていただき薬物乱用防止の話。
- ・子ども達の様子を見ながら、給食のやり方をコロナ禍前のやり方に戻している。1年生は食べるのにどうしても時間がかかる。友達と話をしてしまうと間に合わなくなるため、しばらくは前を向いて食べるようにしている。
- ・登下校の交通安全について、保護者や近隣の方に声かけをしていただいている。日頃から各学級でも登下校時の交通 安全について指導はしているが、なかなか浸透しない。6月初めにはテレビ朝会で、生活指導主幹から全校の子ども 達に向けて、交通安全について話をした。子ども達は学校の中にある色々なルールを守ろうとしている。廊下の歩き 方など、以前に比べ、良くなっている。しかし、学校を出ると、特に下校など、学校での話を思い出すことが難しい 様子。子ども達に声を掛けて、交通安全の意識を高めていく必要を感じている。
- ・6月は「ふれあい月間」。「ふれあい月間」は年3回。「ふれあい月間」では、子ども達にアンケートを取り、子ども達が抱えている悩みや不安に対して、早期発見、早期対応、未然防止につなげている。アンケート以外にもいじめ防止の授業を行う。

・梅雨の晴れ間で、すごく気温が上がる日もあるので、熱中症対策に気を配っていく。

みんなで歌おう会(東海)

6/10(土)に「みんなで歌おう会」開催。健全育成プロジェクトの一環。2回目は7月21日(金)13:30~15:30。 灯ろう教室が午前中にある日。夏休み企画として、親子での参加もいい。中学生や高校生も参加してもらえれば。いろいろ試してみることがいいと思っている。どんな形が集まりやすいか、集まった時の人たちが話し合うのも大事。ポスターも作ってみようと考えている。このプロジェクトのアピールができればいい。

緊急初動要員訓練

地域の防災訓練を保護者があまり知らない。告知するなど、保護者にも知らせたい。保護者が知っておくべき情報。

各プロジェクト(交通安全対策プロジェクト、健全育成プロジェクト)

A:交通安全対策プロジェクト

- ・児童増加に伴い児童の登下校の安全に対しての意見が上がってきている。どう対応していくか。
- ・保護者の会からの見守り協力とは別に、地域にいかに発信していけるかが問われているのでは。
- ・年間通して地域が見守りをし、見守りをしていってよいと思えるような PR が必要。自治会の回覧、掲示板、110 番登録家庭への協力など、まずは周知できる素材が必要になる。作成に取り掛かりたい。
- ・現状はどうか? やはり登校時など短時間に集中する際に列が広がりがち。声かけしやすい状況が必要。
- ・学校でも指導している。それでも行き届かないところはある。地域からの指導や声かけを受けて、ありがとうと思えるような子どもへ。そういう指導はできるのでは。地域からの声かけに対する児童の理解を促進していく活動を。
- ・夏休みの前後でCS会議としての意向を表せるような掲示物作成を目指したい。
- B:健全育成プロジェクト
 - ・合唱で地域含め、保護者に呼びかけをした。参加は少なかった。任意の参加は、参加を促すのが難しい。
 - ・秋のコンサートや50周年祝賀会での出演など、何か目的の明示も必要なのでは。
 - ・CSメンバーの参加しやすい時に開催し、みんなで盛り上げていきたい。

50 周年実行委員会(松浦)

先日、50周年実行委員会の1回目を実施。40周年を経験している方から当時の様子を伺い、50周年のイメージを共有。今後、どれぐらいの人数にするか等を話し合い、名簿の作成を急ぐ。第2回は7/10(月)。

副会長あいさつ(齋藤)

子どものパソコンだとか SNS だとかで、学校現場が困っている話を耳にする。こういう時代なのだなと思う。創立 10 周年の時、私が花小を卒業した時にこんな話はまずなかった。ChatGPT も話題になっている。小さいお子さんがネットの情報を鵜呑みにすると怖いと感じた。交通安全については、温かい目で見守っていきたい。プロジェクトについてもどんどん意見が出た。これからいろいろ進んでいくかと思う。皆様、長い時間お疲れ様でした。今後ともよろしくお願いします。

CS(コミュニティ・スクール)とは?

CSとは、学校経営協議会を設置した学校のことです。学校経営協議会とは、子どもの周りにいる地域の大人が互いに協力し合って、自分のまちの子ども達を守り、育てようとするための仕組みです。

CS の目的は、保護者や地域住民の学校経営への参画と連携をすすめ、地域に開かれた学校づくり、地域に支えられた学校づくりをしていくことです。

令和5年度 学校経営協議会委員(CS 委員)の皆様 ※敬称略

会 長 中條 浩美 (花小サポーターズ代表) 副会長 齋藤 貴彦 (小平市職員・樹医)

天野 岳洋 (花小金井南公民館館長)

鍵山 智子 (地域教育コーディネーター)

鏑木美知子 (民生委員児童委員)

瓦井千恵子 (民生委員児童委員)

椎名 理沙 (保護者の会委員長)

田中 京子 (地域教育コーディネーター)

東海 祐子 (花小地区青少対会長)

深川 真人 (花小金井小学校園芸ボランティア)

堀井 賢治 (花小金井南中学校校長)

松浦 竹美 (花小地区青少対副会長・小平市青少年委員)

森井 良子 (元小平市教育委員会教育長職務代理者)

大澤 宏史 (花小金井小学校副校長)